

## 平成25年度定時社員総会議事録

1. 日時:平成25年5月29日(水)12時00分より

2. 場所:大阪市天王寺区寺田町2丁目5番19号 桜美琴

上記において、公益社団法人移行後の第2回定時社員総会を開催

出席理事

京山幸枝若(福本一光)松浦四郎若(寺坂東)三原佐知子(鳥越幸子)

京山小園嬢(小西カヨコ)真山一郎(岩崎猛)天光軒満月(米澤重光)

京山幸枝司(大石一明)天中軒雲月(福本幸代)一風亭初月(森本範子)

春野恵子(坂口恵子)

出席監事 井間淳大、新川節雄

議決権のある当協会社員総数 60名

総社員の議決権の数 60個

出席社員数(委任状による者を含む) 53名

この議決権の総数 53個

定刻に至り、京山幸枝若会長(代表理事)は正会員(社員)中田萬夫事務局長を司会者に指名する。

司会者中田萬夫事務局長が、以上のとおり総社員の議決権の数の過半数に相当する社員の出席があったので、本会は適法に成立する旨を宣した。次いで議長の選任方法を諮ったところ、満場一致をもって代表理事 京山幸枝若(福本一光)が議長に選任された。

京山幸枝若会長は議長席につき、本総会の議事録署名人につき、正会員(社員)、真山一郎(岩崎猛)同、京山幸枝司(大石一明)、の両名を指名し、議場に承認を諮ったところ、満場異議なく、これを承認した。その後、議案の審議に入った。

(決議事項)

第1号議案 『平成24年度事業報告書』

自平成24年4月1日、至平成25年3月31日について

議長は、本件説明を、中田萬夫(事務局長)に依頼した。配布の原案資料に基づき各項目について朗読、きめ細かく入念に説明を行った。

1.告知事項、事業概況

2.公益事業記録

3.公演記録

4.福祉施設への慰問等の奉仕事業

なお、定款第40条2項に定める、事業報告の附属明細書は、上記1～4.において詳細に報告しているので作成しない旨説明があった。

質疑の有無を確認したところ、活発な質疑応答が具体的にあった。承認を求めたところ、全会一致で平成24年度事業報告は承認可決された。

第2号議案 『平成24年度決算報告』について

議長は、中田事務局長に対し提案説明を指示。

1. 貸借対照表(貸借対照表内訳表を含む)
2. 正味財産増減計算書(正味財産増減計算書内訳表を含む)
3. 予算対比正味財産増減計算書
4. 収支予算書(収支予算書内訳表を含む)
5. 収支計算書(収支計算書内訳表を含む)
6. 収支計算書(収支)、(収支計算書内訳表(収支)を含む)
7. 財産目録(財産目録内訳表を含む)
8. 財務諸表に関する注記
9. 附属明細書

監査報告:

続いて、監事 井間淳大、新川節雄は、「監査報告書」(別紙)により、上記の書類につき綿密に調査したところいずれも正確かつ適正であることを認めた旨を報告した。

配布の原案資料に基づき各項目について朗読、きめ細かく入念に説明を行った。

活発な質疑応答が具体的にあった。補足説明は藤田茂顧問よりなされた。

承認を求めたところ、全会一致で平成24年度決算報告書は承認可決された。

### 第3号議案『補正予算』について

中田事務局長より、当協会の事業活動収入は、正会員よりの会費・公的助成金・入場料収入を財源として、行って参りましたが平成23年度分から震災復興等の財政的危機のため、公的助成金が大幅に削減されている。2年前よりの公的助成金の減額に伴う対応措置として、公認会計士の助言もあり、平成25年度も第1次補正予算(添付)を組まざるを得ない旨、具体的に説明される。全会一致で平成25年度第1次補正予算は承認可決された。

### 第4号議案『定款改正』について(定款第17条第2項による特別決議)

中田事務局長より、定款改正の必要性を、平成25年5月14日理事会承認に基づき詳細に説明される。

旧、(役員の設置)

第19条 この法人に、次の役員を置く。

- (1) 理事 3名以上10名以内(うち、会長1名、副会長2名以内とする)

新、(役員の設置)

第19条 この法人に、次の役員を置く。

- (1)理事 3名以上15名以内(うち、会長1名、副会長2名以内とする)

上記、定款変更案に対して承認を求めたところ、全会一致で定款第19条改正は承認可決された。

### 第5号議案『理事の任期満了に伴う改選』に関する件

議長は、理事の全員が本定時総会の終結と同時に任期満了し退任することになるので、

その改選の必要がある旨を述べ、その選任方法を諮ったところ、出席正会員中から議長の指名に一任したいとの発言があり、一同これを承認したので、議長は下記の者をそれぞれ指名し、これらの者につきその可否を諮ったところ、満場異議なくこれに賛成したので、下記のとおり再選重任10名、及び1名就任することに可決確定した。

なお、被選任者は、いずれも席上その就任を承諾した。

京山幸枝若(福本一光)松浦四郎若(寺坂東)三原佐知子(鳥越幸子)

京山小圓嬢(小西カヨコ)真山一郎(岩崎猛)天光軒満月(米澤重光)

京山幸枝司(大石一明)天中軒雲月(福本幸代)一風亭初月(森本範子)

春野恵子(坂口恵子)以上10名重任、中田萬夫(選任)

司会者は、会長、副会長、常務理事の選定について、総会終了後理事会を開催し直に行うことを確認した。

候補者 会長 京山幸枝若(福本一光)

副会長 松浦四郎若(寺坂東)三原佐知子(鳥越幸子)

常務理事 京山小圓嬢(小西カヨコ)

#### 第6号議案『会員名簿』について

議長は、中田事務局長に対し提案説明を指示。平成24年度は死亡者(真山照子、1名)が有り、有識者で直接当協会活動には参加されていない方、高齢者・病氣加療中の会員の方を名誉会員(11名)「※印」としたい。また、脱会届出(可愛光秀、天龍三郎、川本三栄子、3名)が事務局に届いていることが報告された。平成25年度『会員名簿』(71名)を全会一致承認可決された。

#### 第7号議案『ご寄付によるご支援のお願い』推進について(必要書類添付の通り)

議長は、中田事務局長に対し提案説明を指示。公的助成金制度改正の減額に伴う措置として、会費値上げは難しいこと。公演回数を増やせば反対に赤字になる危険も有り。浪曲愛好者の皆様方に、ご寄付によるご支援のお願いを平成25年度も推進することで、承認を求めたところ、全会一致で承認可決された。また、寄附担当理事も再選された。

#### 第8号議案『公的助成金』の24年度実績及び25年度見込(報告)

助成先:独立行政法人日本芸術文化振興会

補助金の名称:トップレベルの舞台芸術創造事業の伝統芸能・大衆芸能分野

① 一心寺門前浪曲寄席	② 初夢で「見たよ、聞いたよ」浪花節
平成24年度 3,100,000円	200,000円 (いずれも入金済)
平成25年度(見込) 3,900,000円	200,000円

議長は他に議すべき事項のないことを確かめたうえ、15時00分閉会を宣言した。

閉会の挨拶 松浦四郎若副会長

上記議事の経過の要領およびその結果を明確にするため、議長京山幸枝若会長(代表

理事)が本議事録を作成し、議長および議事録署名人が次に記名押印する。

平成25年5月29日

公益社団法人浪曲親友協会 平成25年度(第2回)定時社員総会

議 長 京山 幸枝若(福本 一光)



印

議事録署名人 真山 一郎 (岩崎 猛)



印

議事録署名人 京山 幸枝司(大石 一明)



印

